

テトラメチルアンモニウム-コリノイドタンパク質 Co-メチルトランスフェラーゼ

Cat. No. EXWM-1856

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 メチル基をテトラメチルアンモニウムからテトラメチルアンモニウム特異的コリノイドタンパク質 (MtqC) に転送する触媒である酵素は、テトラメチルアンモニウムからのメタン生成に関与しています。コリノイドタンパク質のメチル化には、中心のコバルトがCo(I)状態である必要があります。メチル化の過程で、コバルトはCo(III)状態に酸化されます。メチル化されたコリノイドタンパク質は、EC 2.1.1.253、メチル化されたテトラメチルアンモニウム特異的コリノイドタンパク質:コエンザイムMメチルトランスフェラーゼの基質です。

別名 mtqB (遺伝子名) ; テトラメチルアンモニウムメチルトランスフェラーゼ

製品情報

形態 液体または凍結乾燥粉末

EC番号 EC 2.1.1.252

反応 テトラメチルアンモニウム + a [Co(I) テトラメチルアンモニウム特異的コリノイドタンパク質] = a [メチル-Co(III) テトラメチルアンモニウム特異的コリノイドタンパク質] + トリメチルアミン

備考 このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5~9週間です。ご要望に応じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法 短期間は +4 °C で保管してください。長期間保管する場合は -20 °C~-80 °C で保管してください。